

丁寧な熱心な作業も技術の一つです！！

消費税アップ「コスト圧縮」で応援します！！

令和元年10月、消費税は10%に増税の予定です。弊社は、ディスポーザー排水処理システムの保守点検及び長期保全する立場でコスト圧縮に協力できる体制を構築しています。



コスト圧縮-1(DSP・ハイブリッドシステムの活用)

- ① 独自開発の「DSP・ハイブリッドシステム」で汚泥を減容し、引抜きゼロを実現できます。よって引抜き費用は0円です。

Totalで維持管理費用は削減となります。

- ② DSP・ハイブリッドシステムの活用でメンテナンスの作業時間短縮を図ることができます。ついては、維持管理コストの圧縮が可能となります。

尚、DSP・HVシステムは臭気をゼロ、害虫ゼロも実現します。



修繕工事

- ① ブロー交換工事
- ② フロートスイッチ交換工事
- ③ 水中ポンプ交換工事
- ④ 臭気ファン交換工事
- ⑤ 制御盤交換工事



コスト圧縮-2(修繕工事の内製化実施)

ディスポーザー排水処理システムの修繕工事は、実施する工事会社によって金額に少なからず差異があります。

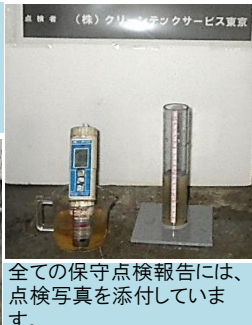
弊社は、

- ① 丁寧な作業で機器の寿命を延ばすことができます。
- ② 修繕工事の大半を内製化し割安で実施しています。
- ③ Vベルトの交換は決済を待てないので無償交換します。
- ④ dsp処理槽修繕及びメンテナンスに多くの費用を割くのは、もったいない…。少しでも大規模修繕費用に廻るよう、コスト削減で応援します。緊急出勤は費用0円です。



臭気対策で委託の案件も少なからずあります。1年間通して臭気測定を実施し、ほとんど感じない値まで臭気を下げることができます。

処理槽の流入部に堆積する固化した油脂分は、バッキューム車で引き抜くことなく、定期点検で除去し燃える生ゴミとして処分致します。



コスト圧縮-3(メンテナンス費用の縮減)

ディスポーザー生ゴミ排水処理システムの排水処理槽は、極論を言えば水処理でなく生ゴミ処理です。

DSPで生ごみを粉砕し水で流せば、その汚濁指数BOD/SS/n-Hexは1,300/1340/160mg/Lと非常に高い値となります。

下水道放流基準値は、300/300/30mg/Lです。

ブローは、流入水の負荷に応じて運転調整し電気料金カット、放流水質は150/200/10mg/L以下にコントロールしメンテナンス費用を縮減しています。

水物語 No62

令和元年……。咲き誇る「藤」も祝っています！！



春日部市・藤花園 牛島の藤

令和元年、そよ吹く風も和らぎ過ごしやすい季節となりました。春の訪れを花たちも喜び一斉に咲き誇ります。

5月、桜に変わり各地の藤棚は満開を迎えます。

東京の下町電戸天神は、100株以上が東京スカイツリーを背景に美しく咲きます。

調布市の国領神社には「千年乃藤」の御神木があります。本藤は樹齢4~500年と言われ薄紫色の藤の花が満開を向かえます。

左の写真・春日部市の藤花園には、特別天然記念物に指定の樹齢1,200年牛島の藤があります。その藤の分岐した枝は700㎡に広がります。圧巻です！

栃木県足利市には「あしががフラワーパーク」があります。樹齢150年の大藤はじめ、白藤のトンネル、黄色が鮮やかな「きばな藤」のトンネルが素晴らしいです。

古くは古事記や万葉集に登場する「藤」、今度は新しいお札に採用されます。

全国各地には、まだまだ美しい藤棚がたくさんあります。10連休、どこかの花畑で癒されませんか……。

汚泥ゼロ・臭気ゼロ！

DSPハイブリッドシステム推進中！

株式会社クリーンテックサービス東京